



代表取締役社長

伊通 洋二

(いつう ようじ)

1974年1月生まれ。叔父の大瀧學が創業したカインズ商配株式会社で、高校時代から倉庫のピッキング・梱包作業のアルバイトを経て就職。一旦独立・起業するが、叔父の要請で再び同社へ。2017年に代表取締役社長に就任。趣味は旅行。

いち早くDXに着手 急伸する物流業界を牽引

EC物流を中心に 成長する会社

弊社は物流代行と出荷・梱包・配送を行う企業です。1989年の創業以来、順調に業績を伸ばしてきました。創業時は従業員20名ほどの小さな企業でしたが、現在は千葉県に2センター、茨城県に4センター、山形県に1センター、大阪市に事務所を構えるまでに成長を遂げ

ました。2017年には茨城県に新たな倉庫「坂東第一センター」を建設し、売上が倍増。今では弊社の売上の半分以上を占める拠点になっています。今年5月、その向かいに3階建ての「坂東第二センター」を開設し、更なる業績拡大を目指しています。扱う商品は多岐にわたりますが、美容関連、健康食品・サプリメントなどの物流をメインとしています。そのため化粧品・医薬部外品製造業許可

などを取得。安心しておまかせいただくことでお客様の信頼を獲得しています。近年コロナ禍の影響によりネット通販が急速に拡大。ありがたいことに、ご紹介を中心に倉庫移転や新規案件が増えています。

マテハン機器の導入で 効率的な出荷配送を実現

通販市場の拡大に伴い出荷件数が急増し、配送日数の短縮化を求められる時代。弊社は他社に先駆け20年前からオートメーション化に乗り出し、この課題を解決してきました。出荷時に最も時間と手間がかかるのが商品の仕分けです。弊社はオリジナルのWMSを活用して入出荷業務を管理しています。そして更に「GAS(ゲートアソートシステム)」を作業に導入。商品のバーコードを作業員が読み取ると自動的に商品を投入すべきゲートが開き、投入すれば仕分けが完了するという画期的なシステムです。これにより大幅な時間短縮が可能になり、ミスも激減しました。さらに「PaLS(パッキングアンドラベリングシステム)」も採用。様々なサイズの商品の梱包と送り状の発行、貼り付けを自動で行うものです。1日あたりの出荷作業件数が増えました。以前は作業員の手腕に依存していましたが、DX(デジタルトランスフォーメーション)を進め、作業を標準化したことにより、業績は右肩上がりを維持。DXへの先行投資は積極的が功を奏していると言えます。

多数の女性管理職 ダイバーシティの先駆け

企業にとって何より大事なのは「人」です。人材教育には一層の力を入れています。入社後は2ヶ月間、ビジネスマナー研修や各センターでの実践研修など様々な研修を受講。その後、実際に現場で作業を行います。昨年メンター制度を導入しました。直属の上司ではなく、他部署の社員に1対1で何でも相談できる体制を整えており、社員からは好評

を得ています。パートを含めて女性社員が多く、女性管理職も複数います。ダイバーシティという言葉が登場する前から弊社は女性が活躍してきた企業です。美容系商品を扱っているため、女性目線での細やかな作業がお客様にも好感を持っていただいています。定期的に社員にアンケートを行い、様々な要望を聞いて改善に繋げているところです。

成長を続ける物流業界。社名の「商配」には、物を運ぶだけでなく「商売=ビジネス」を運ぶことによりお客様の要望にお応えする。そんな意味を込めています。これからも改善を進め、より満足していただける企業を目指していきます。



▲ 女性が7割を占める職場。風通しの良い雰囲気にも満ちている。



▲ いち早くオートメーション化に取り組み、業務効率化を大幅に向上。

- ▶ 所在地
〒270-0202
千葉県野田市関宿台町2546-1
- ▶ TEL
04-7196-1200
- ▶ 設立
1989(平成元)年12月
- ▶ 従業員数
63名
- ▶ 売上高
47億2,015万円
[2021(令和3)年8月期]
- ▶ 事業内容
通信販売の発送代行業
- ▶ URL
<https://kinds-sh.co.jp/>

▼ 企業公式サイト

